

H23年度 社会医療法人 禎心会病院 新人看護職員研修

▲各セッションでの研修 ※集合研修 赤字は公開研修 ※法人・病院研修

TEISHINKAI HOSPITAL		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
4月入職時～数日間		第1期			第2期			第3期			第4期				
目標	1. 看護職員としての基本姿勢を理解する。 2. 入職1年間に、修得が必要な知識や技術がわかり目標が持てる 3. 情報システムや看護記録について、どのように活用されているかがわかる。 4. 与薬技術に関する基礎知識を習得することができる。	・基本的な看護技術が指導を受けながらできる ・指導を受けながら患者の情報をアセスメントできる ・報告、連絡、相談ができる ・日勤、夜勤の流れがわかり業務ができる ・患者に関する記録ができる	・看護の優先度がわかる ・受け持ち患者をもち個別性のある看護を提供することができる ・急変への気づきと報告ができる。	・看護過程の展開ができ看護の継続性を考えられる ・I・II期を振り返ることができ不足した知識技術の補足と習得ができる ・指導を受けながら緊急時の対応ができる	・看護に取り組む姿勢が養われ自己の看護観の確率ができる ・1年間の振り返りができ、2年目の目標が明らかにできる										
I. 看護職員として必要な基本姿勢と態度	※禎心会病院の理念・方針 病院の概要・関連施設について ※接遇研修 ♪看護部理念と看護職員としての基本姿勢と態度 ♪看護部の教育とクリニカルラダー ♪パーソナルファイルの活用方法														
II. 技術的側面	1. 環境整備技術	▲1)療養生活環境調整 2)ベッドメイキング													
	2. 食事援助技術	▲1)食生活2)食事介助3)経管栄養													
	3. 排泄援助技術	♪ 排尿・排便援助・導尿・尿留置カテーテル挿入と管理(4月) 担当:皮膚排泄ケア認定看護師											♪ 技術振り返り研修(12~1月) 1)排泄ケア 担当:皮膚排泄ケア認定看護師		
	4. 活動・休息援助技術	♪ 患者の移動と移乗の介助	▲1)歩行・移動の介助・移送 2)体位変換 3)関節可動域訓練 4)睡眠の援助 5)体動・移動に注意が必要な患者の援助												
	5. 清潔・衣生活援助技術	▲1)清拭2)洗髪3)口腔ケア 4)入浴介助5)部分浴・オムツ交換 6)寝衣交換など衣生活支援・整容													
	6. 呼吸・循環を整える技術	♪ 酸素吸入療法・吸引・ネブライザーの実施。体位ドレナージなど(5月) 担当:呼吸療法認定士	♪ 安全な喀痰吸引のための研修 1)解剖生理2)疾患や病態3)感染と事故防 担当:チーム医療推進委員会										♪ 技術振り返り研修(12~1月) 1)体位ドレナージ2)人工呼吸器の管理 担当:呼吸療法認定士		
	7. 創傷管理技術	♪ 褥瘡予防・褥瘡処置(4~5月) 担当:皮膚排泄ケア認定看護師											♪ 技術振り返り研修(12~1月) 1)褥瘡予防2)褥瘡処置 担当:皮膚排泄ケア認定看護師		
	8. 与薬の技術	♪ 第1回与薬技術研修(内服薬投与に関する知識) 担当:安全推進委員会	♪ 第2回PART1・2与薬技術研修(4月・5月)(注射に必要な知識・技術) 担当:安全推進委員会	♪ 第3回与薬技術研修(6月)(輸液・シリンジポンプの取り扱い。循環動態に作用する薬剤の知識・技術演習) 担当:安全推進委員会										♪ 第4回与薬技術研修(10~11月)(麻薬・向精神薬に関する知識と実施) 担当:安全推進委員会	♪ 第5回与薬技術研修(2~3月)(輸血に関する知識と実施) 担当:安全推進委員会
	9. 救命救急処置技術	♪ BLS研修(6月土曜日) ♪ 意識レベルの把握・気道確保・人工呼吸・心臓マッサージ・気管挿管の準備・介助・チームメンバーへの要請など(6月)													
	10. 症状・生体機能管理技術	▲1)バイタルサイン・観察・身体計測2)心電図モニター3)検体検査(血液・尿)取り扱い													
	11. 苦痛の緩和・安楽確保	♪ 安楽な体位の保持・薬法等身体安楽促進ケア・精神的安寧を保つための援助(4~5月) 担当:皮膚排泄認定看護師													
	12. 感染予防技術	※ 感染防止対策													
	13. 安全確保の技術	※ 医療安全対策													
III. 管理的側面	安全管理														
	災害・防災管理														
	業務管理	※就業規則、親睦会 ※委託業務 ♪看護基準と手順について													
	情報管理	※個人情報保護 ♪看護記録の種類と使用について・看護記録の法的責任と看護記録基準 ♪院内ネットワークシステム													
新人看護職員研修		♪看護必要度研修(5月) 看護必要度の考え方と評価方法を理解する						♪6ヶ月目研修 リフレッシュ研修(9月) ポジティブな気持ちで看護実践に取り組むことができる			♪1年目研修(2月) 事例発表 自己の看護を振り返り、2年目に向けて課題を持つことができる。				